

心の原風景
—我が母校—

佐渡市立新穂小学校

『トキと言えば新穂』

『新穂と言えばあいさつ』

と言われるくらい、新穂地区は、伝統的にあいさつを大切にしている地域です。新穂小学校では、その伝統を受け継ぎ、全校を挙げてのあいさつ運動に取り組んでいます。一年をとおして、校舎内に元氣なあいさつを響かせるのが、あいさつリーダーによる「あいさつリーダー」です。各学年から、あいさつ

のよい子どもが代表になり、教室を回ります。リーダーの明るいあいさつが、全校児童のあいさつを元氣にしてくれます。地域を巻き込んだのあいさつ運動にも取り組んでいます。各学年で考えたあいさつ標語を、市役所行政サービスセンターや公民館、郵便局、農協、地区内の学校や保育園に掲示してもらい、新穂地区全体のあいさつを元氣にする取り組みを行っています。



「あいさつリーダー」です。各学年から、あいさつ

館、郵便局、農協、地区内の学校や保育園に掲示してもらい、新穂地区全体のあいさつを元氣にする取り組みを行っています。



新穂地区の小中学校3校で、歩調を揃えた取組みにも挑戦しています。3校が同じ時期にあいさつ強調週間を実施し、兄弟姉妹そして家族全員で、よいあいさつができることを目指しています。

今年度は、「オアシス言葉を使う」を合言葉に、一日の生活のいろんな場面であいさつができるように頑張っています。

あいさつ運動は、着実に成果を上げています。子どもたちのあいさつの様子、保護者や地域の方の声と返ってきています。「にこやかな表情で、頭を下げてのあいさつ、大変気持ちよかったです。」「ほとんど目が合わせ、はっきりした声で気持ちよくできていました。」「こんな声が、もつともつと増えるよう、全校地域を挙げて頑張っています。」

◆教育委員会学校教育課(両津支所内)
☎23-4898

2010 国勢調査



国勢調査は みんなで描く 日本の自画像

(平成22年国勢調査標語)

平成22年10月1日、国勢調査を実施します！

国勢調査は、日本に住んでいる**すべての人**および**世帯**が対象です。

- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月23日から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、郵送で提出していただきます。

※調査票と一緒に返信用封筒（切手不要）をお配りします。

総務省・都道府県・市区町村
国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

平成22年国勢調査佐渡市実施本部（市役所地域振興課内） ☎63-3195（直通）

